

「ふくしま企業移住支援事業補助金」PRチラシデザインに係る要件等について

1 チラシ全体に係る要件

- (1) 本事業の目的及びPRポイントである以下の点を踏まえたデザインとする。
 - ・福島県外の企業が本県にサテライトオフィスの開設や本社機能の移転により進出し、主にテレワークで業務を行うとともに、かつ県外から2名以上の社員が転入する。
⇒【イメージ】主にテレワークで業務を行う企業向けの制度
転入してきた社員にとってしやすい福島県
 - ・本県に進出した企業が社会・地域貢献や地域課題解決などのCSV経営に取り組んでいく。
⇒【イメージ】社会・地域への貢献活動に熱心な企業。企業と地域との関わり。
 - ・最大で2,000万円の補助額。
- (2) デザイン作成後の制度改正等に対応するため、文字や画像の編集が可能な形式とする。また、作成したものは福島県で二次利用（加工・編集・切り取り等）が可能とする。
- (3) ファイル形式はパワーポイント及びイラストレーターの2点で納品する。
- (4) 大きさはA4サイズ、両面カラーでの制作とする。

2 オモテ面の構成要素について

- (1) 事業名
 - ・「ふくしま企業移住支援事業補助金」とし、編集可能なものとする。
- (2) 首都圏（東京都）から福島県までの距離イメージ図
 - ・首都圏から本県までの距離の近さがイメージできるものとする。
※東京駅ー郡山駅間の新幹線所要時間（約90分）を基準とする。
 - ・図はチラシ内での配置が自由に移動できるものとする。
- (3) 写真
 - ・次の要素が含まれた写真を使用する。…テレワーク、IT企業、オフィス、暮らし、福島県
 - ・写真素材の選定については、ふくしまぐらし推進課との打合せにより決定する。また写真素材の収集については、基本的にふくしまぐらし推進課が行うものとするが、イメージの提案は受託者が行う。
 - ・著作権フリーの素材を使用することは差し支えないが、メインとなる写真については福島県に関連するものとする。
 - ・写真はチラシ内での位置が自由に移動できるものとする。
- (4) キャッチコピー／その他の文章を記入する欄
 - ・制度のメリットや福島県の紹介を端的に表現し、伝えることができるよう、キャッチコピーや短い文章を挿入できる箇所を設ける。
 - ・当該部分はチラシ内での位置が自由に移動できるもので、かつ文章の編集が可能なものとする。
- (5) 制度担当課の連絡先等
 - ・担当課名（福島県企画調整部ふくしまぐらし推進課）、住所、電話番号、メールアドレスを記載し、かつそれらの編集が可能なものとする。

3 ウラ面の構成要素について

- (1) 事業概要・補助要件等
 - ・文章の編集が可能な形で、次の項目を記入できる箇所を設ける。
…補助内容、補助対象者、対象経費、補助率・補助上限額、加算金、募集期間、注意事項
- (2) 福島県ホームページへの誘導欄
 - ・制度詳細について掲載しているウェブページへ誘導するための箇所を設ける。
 - ・当該箇所については、説明用の文章が編集可能であり、二次元コードを挿入できるものとする。
- (3) 福島県副業人材マッチングサイトへの誘導欄
 - ・当課で実施している標記ウェブページへ誘導するための箇所を設ける。
 - ・当該箇所については、説明用の文章が編集可能であり、二次元コードを挿入できるものとする。